



支援依頼の受付訓練の様子

ピオーラちゃん



土砂撤去作業を想定した訓練の様子

また、この日は訓練に加えて、全国的に被災地支援活動を行っている日野ボランティア・ネットワークの山下弘彦代表を講師に招き、災害ボランティア登録者や職員の研修として、地震災害の特徴や支援に必要な視点について学びました。

訓練には本会職員のほか、災害ボランティア登録者8人が参加し、ボランティアの受入や、被災者からの相談受付などの手順を確認しました。

11月19日に新見南中学校グラウンドなどを会場に、岡山県・新見市総合防災訓練が行われました。本会もこの訓練に参加し、地震災害を想定して、災害ボランティアセンターの設置訓練を行いました。

災害ボランティアセンター設置演習



発行 社会福祉法人 新見市社会福祉協議会

〒718-0016 新見市金谷640番地の1 TEL(0867)72-7306 FAX(0867)71-2088
E-mail : syakyo-honsho-1@ex.city.niimi.okayama.jp URL : <https://niimi-shakyo.jp/>



新年のご挨拶

新見市社会福祉協議会

会長 逸見 孝明



あけましておめでとございます。市民の皆さまには、新たな気持ちで希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の事業・活動に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、本会は令和2年4月から4年間を期間とする「第3次新見市地域福祉活動計画」に基づいて福祉のまちづくりに取り組んでいます。この4年間のほとんどの期間が、新型コロナウイルス感染症の流行の影響を受けました。本会も各種事業の変更や縮小を余儀なくされ、各地区においても、訪問活動や、集いの場などの福祉活動を中止や縮小せざるを得なかったことと思えます。

以前から、社会構造やライフス

スタイルの変容により、地域のつながりの希薄化が進んでいると言われていましたが、コロナ禍によってさらに人と人のつながりが薄れ、社会からの孤立が起りやすくなったことが懸念されます。

このような中、国は今年4月から「孤独・孤立対策推進法」を施行するなど、国を挙げて相互に支え合い、人と人のつながりが生まれる社会の実現に取り組むこととしています。

本会では現在、次期の地域福祉活動計画をまとめており、4月から新たな計画をもとにコロナ禍で減少した地域のつながりの再構築に努めるとともに、みんなに居場所があり、生きがいや役割を持って、自分らしく暮らすことのできる地域づくりに向けて、役員一丸となって取り組んでまいります。

今後も、市民の皆さま方のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

本年が皆さまにとりまして、幸せな一年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新年の挨拶いたします。

地区社協情報交換会を実施しました

11月29日に、まなび広場にいみ小ホールで、地域福祉活動の必要性や活動のあり方についての理解と、地区社協同士の情報交換を目的として「令和5年度地区社協情報交換会」を開催し、地域運営組織や地区社協の代表者など約50人の参加がありました。

情報交換会では、最初に新見公立大学の山本浩史教授による「地域での福祉活動の必要性について」と題した講演を行いました。続いて、参加者は、自分たちの取り組んでいる活動を『ふれあい』『みまもり』『ささえあい』の3つに分類して、地域でできていることや課題について考え、地域の状況についてお互いに情報交換を行いました。

参加者からは「地域の組織化の目的や意義が再認識できた」「他の地区の話が聞け、自分の地区の課題も分かって良かった」などの声があり、地域での福祉活動の重要性について理解を深めることができました。



地区社協とは、小学校区など身近な範囲を単位として、それぞれの地域の住民や団体で構成され、各地区の状況に応じた地域福祉活動を行う住民組織です。地域運営組織が設立された地域では、運営組織の福祉に関する部会が「地区社協」としての機能・役割を果たします。

令和5年度 にいみ福祉大会

11月4日に、まなび広場にいみ大ホールで令和5年度にいみ福祉大会を開催し、地域活動者など200人の参加がありました。

大会では、市内に支え合い活動を広げることを目的として、哲多町大田地区・上市地区の代表者による支え合い活動の取組発表を行いました。

また、株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブの北川真也代表取締役社長を講師に招き、「子どもたちに夢を～100年後の岡山につなぐバトン～」と題した記念講演を行いました。北川社長は、ファジアーノ岡山の取組やサッカーの仕組み、岡山のスポーツ施設の現状などについて熱く語られ、参加者から「サッカーをスタジアムで観戦したくなった」「ワクワクした気持ちで聞くことができました」などの感想がありました。



記念講演を行う
北川代表取締役社長

哲多町大田地区 給食サービス



平成7年から毎月2～3回、地域内の70歳以上の1人暮らしの人、75歳以上の2人暮らしの人、その他必要と思われる人のうち、給食サービスを希望する人に手作りのお弁当を届ける活動を行っています。

給食を待つ高齢者の笑顔、そして何よりも地域を思うボランティアの熱意によって、途切れることなく現在まで続いています。

発表 大田地区ふるさと振興協議会
福祉事業部事務局 吉田 澄子 氏

上市地区 お話訪問活動

見守りが必要な人で、訪問に同意をしている高齢者などを対象に、上市地区社協の役員や福祉委員が2人1組で訪問してお話を聴き、地域とのつながりづくりや安否確認を行う活動です。

訪問時の様子などは記録して、上市地区社協の役員や民生委員で共有し、体調の変化や困りごとなどがあった場合には状況を確認し、いち早く支援ができるよう取り組んでいます。

発表 上市地区社会福祉協議会
会長 宮本 幸子 氏





ぴおーらキッチン

12月9日に、新見市地域福祉センターで、人と人がつながるきっかけづくりや、日々の暮らしへの不安な気持ちを和らげることを目的とした「ぴおーらキッチン」を実施し、子どもから高齢者まで約250人の参加がありました。

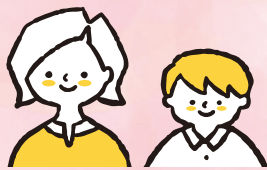
会場には、フードドライブ（食料寄付）事業で寄せられた食材を活用した「ぴおーら食堂」と、喫茶や催し物を楽しめる「フリースペース」を設け、来場者は楽しいひとときを過ごしました。



ぴおーら食堂のようす



フリースペースのようす



参加者の声

- ・ 食べ盛りの子ともと一緒に参加しました。あたたかい食事をいただいて、心がほっとしました。
- ・ 大学生とボードゲームで遊んだ。年の違う人と久しぶりに話ができてよかった。

併せて同日、フードドライブ事業で寄せられた食材等を「ぴおーら BOX」として箱詰めし、市内の準要保護児童のいる世帯のうち希望のあった32世帯に配付しました。

ぴおーらキッチンは、新見市社会福祉法人連絡協議会、岡山県栄養士会新見支部、新見公立大学の学生をはじめとした、市内のボランティアの皆さまの協力により実施しました。

また、11月を「フードドライブ強化月間」として取り組んだところ、多数の食料のご寄付をいただきました。ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。（寄付者は8ページに掲載）



ぴおーらBOX



この活動は、歳末たすけあい募金などを財源として実施しました

「にいみ権利擁護推進セミナー」 ～成年後見制度の概要と実際、市民後見人について知る～

11月21日に、まなび広場にいみ小ホールで、成年後見制度の普及促進を目的として、にいみ権利擁護推進セミナーを開催し、60人の参加がありました。

セミナーでは、かとう社会福祉士事務所の加藤貴之氏による「成年後見制度の概要と実際、市民後見人との連携」と題した講演と、新見市で最初の市民後見人として活動されている福澤一義氏による活動発表を行いました。

加藤氏は、成年後見制度の概要や活用方法のほか、具体的な活動例や意思決定支援を中心にした考え方などについて説明されました。また、今後、ますます必要になる成年後見制度において、市民後見人の活躍が不可欠であると話されました。

福澤氏からは、市民後見人になるうと思っただけや市民後見人としてのやりがい、困った時の相談先など、実際の経験に基づいた具体的な事例を交えたお話がありま

した。

参加者からは「市民後見人の大切さが分かった」「本人の大事にしていることを大事にする」という市民後見人の姿勢に感動したなどの感想がありました。



“その人らしく生きる”を支えるということ ～地域や施設で暮らす方々の権利擁護とは～

新見市社会福祉法人連絡協議会（吉田直記会長）の主催で、権利擁護の本質について学ぶ研修会を開催します。

この研修会は、認知症などにより、判断能力が不十分になったり、周りの手助けが必要になったとしても「自分のことを自分で決め、自分らしく生きる」権利を奪われることなく、その人らしく暮らせるよう、周りの人や支援をする人たちが「尊厳を守ること」について学び、より良い支援につなげることを目的としています。

どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

- と き： **2月15日(木)** 13時30分～15時30分
- と ころ：新見市地域福祉センター
- 講 師：川崎医療福祉大学 医療福祉学部
医療福祉学科 講師 小川 知晶 氏
- 申込先：新見市社会福祉法人連絡協議会
(事務局 新見市社協 ☎72-7306)



来年度の福祉委員の選出をお願いします！

本会では身近な地域の人の「ちょっとした変化」に早く気づき、民生・児童委員や行政、本会などの関係機関に連絡するなど、困りごとを発見し、解決に結びつける「地域のアンテナ役」となる福祉委員を行政地区ごとに選任しています。

2月中旬以降に、今年度末で福祉委員の任期が終わる地区の総代あてに『福祉委員の選任依頼文書』を送付しますので、新しい福祉委員の選任にご協力ください。

福祉委員の活動

1. 住民の生活状況や福祉課題の発見・把握（見守り・声かけ）
2. 早期対応に向けた専門機関等への連絡
3. 地域の福祉活動への参加・協力
4. 福祉意識に関する啓発活動



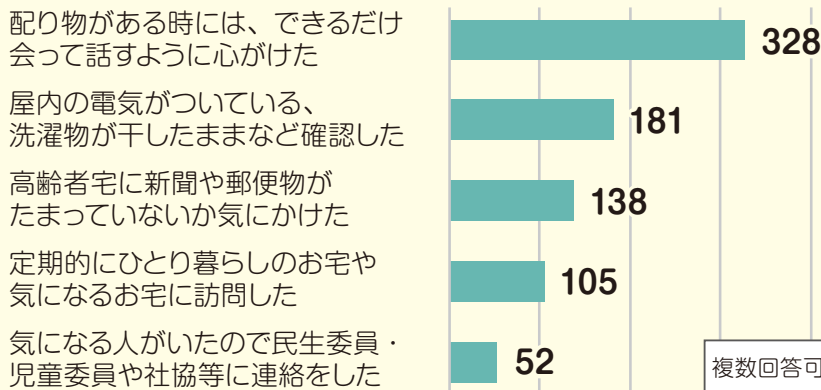
住民同士の見守り活動を通して、誰もが安心して暮らせる地域づくりにご協力ください！

福祉委員活動アンケートの結果



本会では、市内 834 人の福祉委員にアンケートを行い、561 人から回答がありました。アンケートにご協力いただいた福祉委員の皆さま、ありがとうございました。

Q. 福祉委員としてどのような活動をしていますか



「配りものがある時にはできるだけ会って話すように心がけている」が 58%と最も多く、多くの人が地域での見守りを行っています。

また、福祉委員活動を通じて良かったこととして、「地域の人困っていたら助けたら良かった」「見守り活動の大切さが分かった」という感想が多く、福祉委員として活動することで福祉意識が高まっていることがうかがえました。

事例紹介

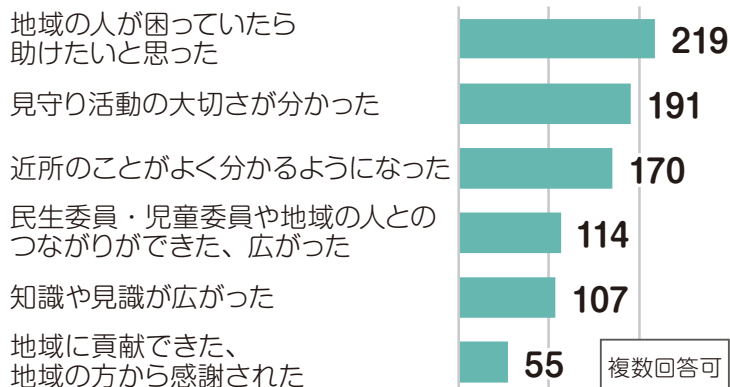
- 訪問した福祉委員が、骨折して動けず数日間食事が摂れずに弱っている高齢者を発見し、救急車を呼んだ。
- テレビの音がするのに返事がなかったため、民生委員を呼んで一緒に安否確認を行った。

早く気づけて良かった！

日頃の見守りや訪問が早期発見につながっています！



Q. 福祉委員活動を通じて良かったこと



ご寄付ありがとうございました。

令和5年
10月~11月

10月1日から11月30日までに、本会本所・各支所に寄せられたご寄付について報告します。(敬称略・順不同)

寄せられた寄付金は各種団体助成、友愛訪問事業、ふれあいいいききサロンなどの福祉活動に有意義に活用させていただいています。

【香典返し】

新見 城井田二郎 (亡父 茂)
土橋 田本和博 (亡父 仁志)
高尾 仲田淳 (亡母 貞代)
高尾 金森誠 (亡父 弘隆)
正田 岩佐孝文 (亡母 山本幸子)
下熊谷 山本和之 (亡父 稔)
下熊谷 山本康弘 (亡母 二三)
坂本 林泰生 (亡父 裕生)
上熊谷 戸田陽一 (亡父 崇充)
上市 上山嘉裕 (亡父 唯夫)
金谷 砂田晃洋 (亡母 喜美代)

新見 大月稔 (亡兄 奉詔)
新見 永田寛生 (亡父 寛海)
新見 井本和也 (亡父 正志)
大佐小阪部 安達恒文 (亡父 勲)
神郷下神代 林敏行 (亡母 フクミ)
神郷高瀬 柴原憲吾 (亡母 寶子)
神郷油野 伊東朋子 (亡母 立花玲子)
哲多町大野 恩田寛 (亡母 美佐子)
哲多町蚊家 吉川晴義 (亡父 時男)
哲多町田淵 田村収 (亡父 成司)
哲多町宮内 三上富治 (亡妻 艶子)



哲多町矢戸 吉尾充 (亡祖母 久代)
哲多町大野部 朝倉武 (亡母 ヤツ子)
哲西町八鳥 有家翼 (亡父 常明)
岡山市 宮島勝志 (亡母 芳子・大佐支所取扱)
正田 木山栄士 (亡母 政恵)

各種相談窓口を開設します



心配ごと相談

場所：新見市南庁舎

1月17日(水) 9:00~12:00

2月21日(水) 9:00~12:00



法律相談(要予約)

場所：新見市地域福祉センター

1月17日(水) 10:00~15:00

2月21日(水) 10:00~15:00

法律相談予約先 電話：72-7306
地域福祉推進課

ピオーラカフェ開催のお知らせ



期 日：1月24日(水)
13:30~15:30

場 所：新見市地域福祉センター

内 容：
・DVD(認知症関連)鑑賞会
・新春お茶会
・大学生企画コーナー など

参加費：200円(申し込み不要)



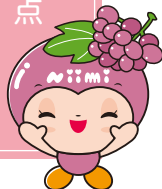
フードドライブ活動へのご寄付を ありがとうございました

11月のフードドライブ強化月間には、いつも以上にたくさんの食料品の寄付をいただきました。ご協力いただき誠にありがとうございます。

【フードドライブ協力者の紹介（10月1日～12月7日）】（※順不同・敬称略）

山谷勝己、建山正子、岸本操、赤木幸夫、藤井あけみ、前田五郎、三村敏治、藤川雅、西田勝江、西田茂、新谷勉土、大塚多加子、大月稔、田中洋子、西村町子、弓場小夜子、北原恵子、藤村多加子、思誠地区社協、新見市民運動推進協議会、NTT 西日本岡山支店、新見高校北校地、おかやまコープ、エンドレス新見店、アルパ本店、新見市社会福祉法人連絡協議会ほか 29 件 計 2577 点
※フードドライブ強化月間の11月は23件844点

新見市民運動推進協議会から「にいみフードドライブEco運動」で集まった食料品など計481点の寄付をいただきました。



職員募集

新見市社会福祉協議会職員募集のお知らせ

職 種	介護職員・看護職員 3名程度	事務職員 若干名
業務内容	訪問介護事業所・通所介護事業所などでの介護・看護業務	地域福祉推進のための事務・企画、相談援助など
募集要件 ①～③の全てを満たす方 （※免許・資格は採用日までの取得見込可）	①60歳未満の人（令和6年4月1日時点） ②介護福祉士、看護師、准看護師 いずれかの資格を有する人 ③普通自動車運転免許証を有する人	①35歳以下の人（令和6年4月1日時点） ②社会福祉士の資格を有する人 または将来的に取得の熱意がある人 ③普通自動車運転免許証を有する人
応募方法	本会本所・各支所窓口またはホームページで「職員募集要項」を確認の上、応募ください。（お問い合わせ先 総務課 ☎72-7306）	
採用日	令和6年4月1日	
募集期間	令和5年12月1日～令和6年1月10日（郵送の場合は必着）	
給 与	大卒新卒の場合 175,300 円、そのほか本会給与規程による	
試 験	令和6年1月21日（日） 新見市地域福祉センター ほか	



※看護職員・介護職員を希望で、今回の募集要件（年齢・資格など）を満たさない人、パート勤務を希望の人などもお気軽にお問い合わせください。